

墨牡丹

SUMI BOTAN

平成25年

6月1日[土]—7月28日[日]

香美市立美術館

Kami City Art Museum

休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)

入場料：一般500円(20名以上団体料金250円)

長寿手帳提示250円/身体障害者手帳提示・高校生以下無料

主催/香美市立美術館 Kami City Art Museum

協力/オギノマネージメントコーポレーション・太田プロダクション

企画/スタジオ・エワン企画

後援/高知新聞社・朝日新聞高知総局・毎日新聞高知支局・読売新聞

高知支局・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高

知・KSSさんさんテレビ・エフエム高知・高知シティFM放送・

KCB高知ケーブルテレビ・KCTV香南ケーブルテレビ

TSURUTARO KATAOKA EXHIBITION

片岡 鶴太郎展



写真提供：近代映画社

片岡鶴太郎展

TSURUTARO KATAOKA EXHIBITION
墨牡丹
SUMI BOTAN

6月1日[土]—7月28日[日]
香美市立美術館



《竹二朝顔》(上)
《雪椿》(下)

椿に導かれ 繪の道に入り 花を描くことを覚えた。

春に 桜 夏 木槿 朝顔 秋 桔梗 女郎花 冬 雪椿

その片隅で 淡い牡丹が 出番を待って居た。

「貴方に私を描けるかしら…」

五月の風に吹かれ

長い睫毛をゆっくり合わせながら 視線を反らす。

「君を生け捕りに出来たならば…」

幾歳も 五月の薫りを聞く度に 心の中で 呟いた。

幾重にも かさなる淡い墨色の花卉

この花卉を唇にあてる

その湿度に 胸狂おしく 想い焦がれる

淡い牡丹の 淡い墨 その墨色を 聞き分けるのは

唇に残る 花卉の面影だけか 墨牡丹

片岡鶴太郎



二曲屏風《墨牡丹》

片岡鶴太郎プロフィール

本名・荻野繁雄 1954年東京西日暮里生まれ。高校卒業後、片岡鶴八に弟子入り。広く大衆の人気者となり、ドラマ・映画・演劇に活躍中で、日本アカデミー賞最優秀助演男優賞をはじめとし、数多くの賞を受賞。また1988年には、プロボクシングのライセンスを取得した。作家としては、1995年に東京にて初の絵画展「とんぼのように」を開催。以来毎年新しい作品での個展を開催。その心に奏でられた色彩は多くの来場者を魅了している。また、群馬県草津に「草津片岡鶴太郎美術館」、石川県山中に「山中片岡鶴太郎工芸館」、佐賀県伊万里に「伊万里片岡鶴太郎工芸館」、福島県飯坂に「福島片岡鶴太郎美術庭園」が開館。2001年には、初の海外個展をフランス・パリにて開催し大好評を博す。今年、初個展開催から画業18年を迎え、そのマルチな才能は更に進化を続けている。



※印は、作家が高知を題材に描いた作品



《アオリイカ》※



《桃と梨》



《土佐鰹》※

関連企画 片岡鶴太郎サイン会

日時:6月8日[土] 10:00~ 場所:香美市立美術館

○サイン会当日のみ、午前8時30分より開館いたします。

※当日、会場内で販売する画集をお買い上げの先着200名様に整理券を配布します。
※イベントは作家の都合により変更または中止となる場合がございます。ご了承ください。

主催 | 香美市立美術館 Kami City Art Museum

〒782-0041 高知県香美市土佐山田町262-1 プラザ八王子2F
TEL0887-53-5110 FAX0887-53-5498 E-mail:bijyutsukan@city.kami.lg.jp

ACCESS

JR土佐山田駅より徒歩7分
南国ICより車で15分
高知龍馬空港より車で15分

